

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0441

令和5年度行政事業レビューシート				(文部科学省)				
事業名	『食文化あふれる国・日本』プロジェクト			担当部局庁	文化庁	作成責任者		
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(食文化担当)	参事官(食文化担当) 野添副司		
会計区分	一般会計							
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術基本法 第4条、第12条、第24条、第29条の2、第35条			関係する計画、通知等	文化芸術推進基本計画(平成30年3月6日閣議決定)			
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費			
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_12-1.pdf							
事業の目的(5行程度以内)	少子高齢化、生活様式・嗜好の変化等による食生活の急激な変容、新型コロナウイルス感染症のまん延による「わざ」の披露の機会の減少等により、食文化の継承は喫緊の課題である。このため、本事業では、特色ある食文化の継承・振興に取り組むモデル事例を形成するとともに、食文化のブランド化や情報発信により食文化に対する国民の理解を促進し、また食にまつわる新たな認定制度の創設、文化財指定等に向けた調査研究等を推進し、食文化の継承・振興と、それによる地域の活力向上を図る。							
現状・課題(5行程度以内)	<ol style="list-style-type: none"> 食文化に対する国民の認識:国内では、食を文化として捉える意識が薄い、地域の食文化の価値に地元の人気がついていないことが多い。 継承活動:基本となる家庭での食文化継承に課題。過疎化等により地域の食文化の担い手が不足。日本料理等の継承者の減少。 文化財保護法に基づく保存・活用:食文化が文化財保護法の対象になり得るとの認識が無い。文化財指定等に必要な学術価値判断の基盤が未整備。芸術性については識者による評価が必要。 国内外への発信:観光や輸出促進につながる食のブランディング等に有用な食文化の価値付けが不十分。各地の食文化を国外を含む地域外に発信する取組が弱い。 推進体制:担い手間の連携、産学官の関係者を巻き込む取組が不十分。 研究基盤の構築:食文化を総合的に研究する体制が未成熟。調査記録へのアクセスが容易でない。研究者の発表・交流の場が少ない。 							
事業概要(5行程度以内)	<ol style="list-style-type: none"> 「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業 食文化の文化財への登録等、国内外への食文化の魅力発信等の推進を図るため、地方公共団体等による食文化ストーリーの構築・発信等を行う取組モデルの形成を支援する。 調査研究 文化財指定等に向けた基盤的な調査を実施する。 食文化機運醸成事業 「100年フード」や「食文化ミュージアム」の認定を通じた食文化のブランド化を進めるとともに、HP等における情報発信等により、国民の食文化に対する理解を促進を図る。 食でつながる日本の文化認定事業 多様な地域の伝統食やそれを支える文化財など、食にまつわる文化の魅力の発信等の取組を認定・支援を実施する。 							
事業概要URL	https://www.bunka.go.jp/seisaku/shokubunka/index.html							
実施方法	委託・請負、補助							
補助率等	「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業の補助率:定額							
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		補正予算(B)	-	149.1	188.2	192.1	-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	149.1	188.2	192.1	-	
		執行額(G)	-	123.5	163.3	-	-	
		執行率(%) =(G)/(F)	-	83%	87%	-	-	
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	83%	87%	-	-	
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
		(項)	文化振興費		※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。			
(目)	文化芸術振興委託費	96						
(目)	文化芸術振興費補助金	81						
(目)	職員旅費	5						
(目)	庁費	4						
(目)	諸謝金	3						
(目)	委員等旅費	3						
(目)	その他	0						
計(A)	192.1	-						

活動内容① (アクティビティ)	地域の特色ある食文化の継承・振興に取り組むモデル地域に補助を実施し、「食文化ストーリー」の構築・発信等を支援する。								
↓									
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	モデル地域が地域の特色ある食文化の文化的価値を伝える食文化ストーリーを構築する。	食文化ストーリー数	活動実績	食文化ストーリー数	-	10	20	-	-
			当初見込み	食文化ストーリー数	-	8	17	27	37
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	地域の食文化に対してストーリーが構築されることにより、その価値を地域住民が認知し、食文化の保護・継承の必要性が認識され、地方公共団体や関連団体において文化財化への取組につながる。							
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度	
	食文化の文化財化に取り組む自治体・団体等の増加	食文化の文化財化に取り組む自治体・団体等の数	成果実績	件	-	11	23	-	
			目標値	件	-	9	20	62	
			達成度	%	-	122.2	115	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	地方公共団体担当者及び関連団体に対する調査、ヒアリング								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	文化財化への取組を推進することにより、文化財保護法に基づく食文化の保存・活用が促進される。							
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8年度	
	文化財登録された食文化数の増加	文化財登録された食文化件数	成果実績	件	-	5	10	-	
			目標値	件	-	4	6	14	
			達成度	%	-	125	166.7	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	食文化分野において指定・登録された文化財件数								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	文化財指定・登録等を通じて、我が国の食文化の国民認知度・喫食率が向上する。							
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10年度	
	(1)食文化の国民認知度の向上 (2)食文化の国民喫食率の向上	(1)食文化の国民認知度 (2)食文化の国民喫食度 ※(1)は右記参照・(2)は令和 10年度までに15%。	成果実績	%	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	25	
			達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	国民に対するアンケート調査、「国民の食生活における和食文化の実態調査」等								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	-								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
-									

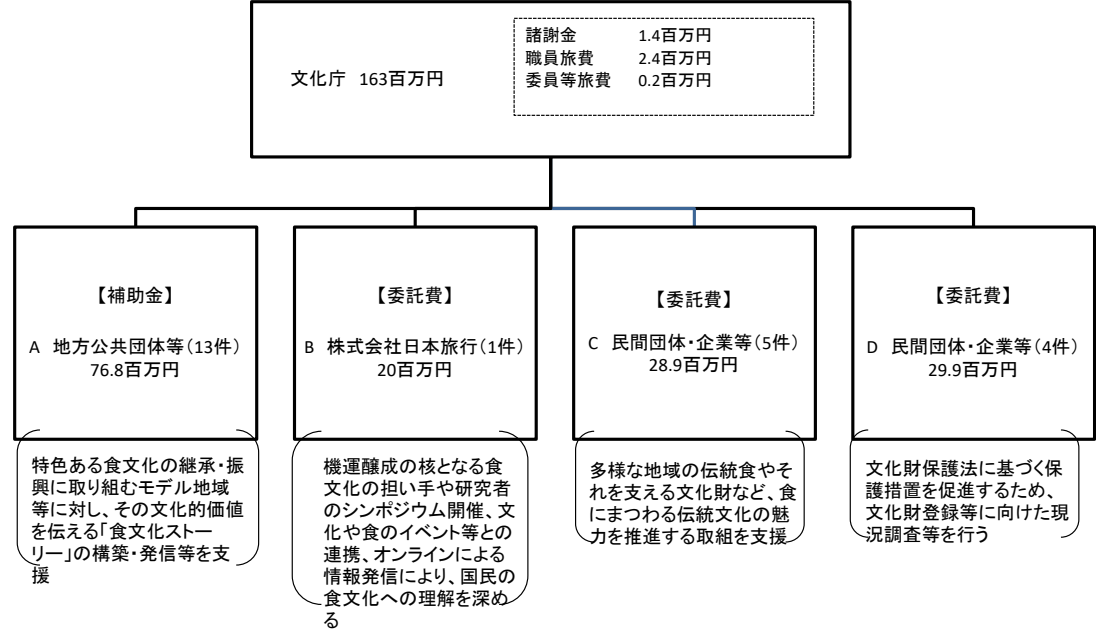
活動内容② (アクティビティ)		文化財指定等に向け、基盤的な調査を実施。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		文化財の候補となりうる食文化の情報の蓄積	調査された食文化件数	活動実績	件	-	2	6	-	-
				当初見込み	件	-	1	3	5	7
↓										
成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		食文化に関する学術的調査研究が蓄積され、食文化が文化財保護法の対象となるための食文化研究の基盤が構築されることにより、文化財化に取り組む地方公共団体や関連団体が増える。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度	
		食文化の文化財化に取り組む自治体・団体等の増加	食文化の文化財化に取り組む自治体・団体等の数	成果実績	件	-	11	23	-	
				目標値	件	-	9	20	62	
				達成度	%	-	122.2	115	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		地方公共団体担当者及び関連団体に対する調査、ヒアリング								
↓										
成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		文化財化への取組を推進することにより、文化財保護法に基づく食文化の保存・活用が促進される。								
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8年度	
		文化財登録された食文化数の増加	文化財登録された食文化件数	成果実績	件	-	5	10	-	
				目標値	件	-	4	6	14	
				達成度	%	-	125	166.7	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		食文化分野において指定・登録された文化財件数								
↓										
成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		文化財指定・登録等を通じて、我が国の食文化の国民認知度・喫食率が向上する。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10年度	
		(1)食文化の国民認知度の向上 (2)食文化の国民喫食率の向上	(1)食文化の国民の認知度 (2)食文化の国民の喫食度 ※(1)は右記参照・(2)は令和10年度までに15%。	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	25	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		国民に対するアンケート調査、「国民の食生活における和食文化の実態調査」等								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容③ (アクティビティ)		「100年フード」等を通じた食文化のブランド化及び情報発信を行う。								
↓										
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		「100年フード」等を通じた食文化のブランド化及び情報発信	(1)100年フード等認定数 (2)食のイベントの実施数 ※(1)は右記・(2)は下記参照	活動実績	件	-	131	201	-	-
				当初見込み	件	-	100	200	250	280
↓		成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		※(2) R2 R3 R4 R5 R6 活動実績 - 1 13 - - 当初見込み - 1 1 3 3 ※設定理由: 100年フード等の登録や食文化に関連した食のイベントを通じて、イベント等の参加者の食文化に対する認知度が向上する。								
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度	
		イベント等の参加者における食文化への認知度の向上	イベント等の参加者における食文化の認知度	成果実績	%	-	-	5.8	-	
				目標値	%	-	-	5	20	
				達成度	%	-	-	116	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		食のイベント参加者等に対するアンケート								
↓		成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
		食文化に対する認知度が上がることにより、さまざまな食文化を用いた経済活動を行う団体等が増える。								
成果目標及び成果実績 ③-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8 年度	
		食文化を用いた経済活動を行う自治体・団体等の増加	食文化を用いた経済活動を行う自治体・団体等の数	成果実績	件	-	142	231	-	
				目標値	件	-	109	230	416	
				達成度	%	-	130.3	100.4	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		100年フードに認定された団体及びそれらの活動をサポートしている団体、その他食文化の活用・支援に取り組んでいる団体の数(調査、ヒアリング等により把握)								
↓		成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
		食文化を用いた経済活動を行う団体等が増加することで、我が国の食文化の国民認知度・喫食率が向上する。								
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度	
		(1)食文化の国民認知度の向上 (2)食文化の国民喫食率の向上	文化財登録等された (1)食文化の国民の認知度 (2)食文化の国民の喫食度 ※(1)は右記参照・(2)は令和 10年度までに15%。	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	25	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		国民に対するアンケート調査、「国民の食生活における和食文化の実態調査」等								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容④ (アクティビティ)	多様な地域の伝統食やそれを支える文化財など、食にまつわる伝統文化を組み合わせた取組に対し支援を実施。									
↓										
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	食文化と食にまつわる伝統文化を組み合わせた取組に対し人材育成や情報発信に係る支援を実施	(1)支援件数(右記参照) (2)認定件数 ※(2)は令和7年までに8件	活動実績	件	-	-	4	-	-	
			当初見込み	件	-	-	4	8	12	
↓	成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	支援取組等を通じた情報発信により食文化に対する認知度が向上する。								
成果目標及び成果実績 ④-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度		
	イベント等の参加者における食文化への認知度の向上	イベント等の参加者における食文化の認知度	成果実績	%	-	-	5.8	-		
			目標値	%	-	-	5	20		
			達成度	%	-	-	116	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	支援取組等の参加者に対するアンケート									
↓	成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	食文化に対する認知度を上げることにより、さまざまな食文化の活用に取り組む団体や、それらの取組を支援する団体等が増える。								
成果目標及び成果実績 ④-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8年度		
	食文化を用いた経済活動を行う自治体・団体等の増加	食文化を用いた経済活動を行う自治体・団体等の数	成果実績	件	-	142	231	-		
			目標値	件	-	109	230	416		
			達成度	%	-	130.3	100.4	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	100年フードに認定された団体及びそれらの活動をサポートしている団体、その他食文化の活用・支援に取り組んでいる団体の数(調査、ヒアリング等により把握)									
↓	成果目標④-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	食文化を用いた経済活動を行う団体等が増加することで、我が国の食文化の国民認知度・喫食率が向上する。								
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10年度		
	(1)食文化の国民認知度の向上 (2)食文化の国民喫食率の向上	文化財登録等された (1)食文化の国民の認知度 (2)食文化の国民の喫食度 ※(1)は右記参照・(2)は令和10年度までに15%。	成果実績	%	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	25		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	国民に対するアンケート調査、「国民の食生活における和食文化の実態調査」等									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由									
	-									
	アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由									
-										

事業に関連するKPIが定められている開騰決定等	名称	
	URL	
	該当箇所	
事業所管部局による点検・改善		
点検結果	<p>事業開始から3年目であり、また感染症の影響により実際に食文化に係る取組や人を集めたイベント等の実施ができなかったものもあったが、着実に毎年度実績を積み上げ、中期及び長期の成果目標には一定程度達成している。</p> <p>食文化が抱える諸課題に対して事業を実施しているところ、事業採択件数を超える応募があるといった社会的ニーズは高い。</p>	目標年度における効果測定に関する評価(令和8年度実施)
		-
改善の方向性	引き続き事業内容の精査や経費の適正な執行の確保に努めるとともに、今後の実施事業の検討につなげる。	
外部有識者の所見		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見		
(選択してください)		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況		
(選択してください)		
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ	
	-	
	上記への対応状況	
	-	
	その他の指摘事項	
	<p>(外部有識者の所見)食文化機能強化に関する基盤的な調査事業のアウトカム指標については、具体的な指標が示されておらず評価ができないため、施策形成や成果にどの程度つながったかわかる指標を設定する必要がある。</p>	
上記への対応状況		
調査研究についてアウトカム指標を設定した。		
備考		

関連する過去のレビューシートの事業番号												
平成23年度												
平成24年度												
平成25年度												
平成26年度												
平成27年度												
平成28年度												
平成29年度												
平成30年度												
令和元年度												
令和2年度	文部科学省		新03		0028							
令和3年度	2021	文科	新21		0016							
令和4年度	2022	文科	21		0404							



特色ある食文化の継承・振興に取り組むモデル地域等に対し、その文化的価値を伝える「食文化ストーリー」の構築・発信等を支援

機運醸成の核となる食文化の担い手や研究者のシンポジウム開催、文化や食のイベント等との連携、オンラインによる情報発信により、国民の食文化への理解を深める

多様な地域の伝統食やそれを支える文化財など、食にまつわる伝統文化の魅力を推進する取組を支援

文化財保護法に基づく保護措置を促進するため、文化財登録等に向けた現況調査等を行う

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位：百万円)

費目・使途 〔「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載〕	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	太地町教育委員会	8.9	事業費	雑役務費、借損料、諸謝金、印刷製本費、旅費、通信運搬費、消費税相当額	7.7
			再委託費	雑役務費	7	
			人件費	人件費	4.7	
			一般管理費		1.2	
計		8.9	計		20.6	
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	雑役務費、借損料、諸謝金、旅費、通信運搬費、会議費、消費税相当額	8.3	事業費	雑役務費、旅費、諸謝金、借損料、印刷製本費、会議費、通信運搬費、消費税相当額	6.1
	人件費		1.6	人件費		3
	一般管理費		0.5	一般管理費		0.9
計			10.4	計		10
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	太地町教育委員会	2000020304221	太地町を中心とする熊野灘周辺地域の飲食文化の調査・発信事業	8.9	補助金等交付	27		
2	一般社団法人下呂温泉観光協会	1200005011500	下呂市を彩る食文化の文化財登録を目指して～朴葉寿司 その風土・歳時記・歴史・味覚・未来～	8.4	補助金等交付	27		
3	富谷市	1000020042161	「宮城の大豆食文化」保護・継承プロジェクト	7.9	補助金等交付	27		
4	西尾茶協同組合	8180305007343	西尾の碾茶食文化の再発見事業	7.8	補助金等交付	27		
5	敦賀市	6000020182028	和食を支える「敦賀昆布ストーリー」創出・発信事業	7.7	補助金等交付	27		
6	伊勢市	5000020242039	伊勢うどん魅力発信事業	7.3	補助金等交付	27		
7	柳津市	6000020074233	奥会津「命をつなぐ」伝統保存食文化調査・継承事業	6.2	補助金等交付	27		
8	鶴岡市	6000020062031	つるおか伝統菓子伝承事業	4.7	補助金等交付	27		
9	輪島市文化財総合活用実行委員会		「能登社氏」により継承された奥能登の酒造産業・技術・文化に関する学術調査研究・発信事業	4.7	補助金等交付	27		
10	株式会社JTB総合研究所	9010001074645	山形県遊佐町における伝統的行事文化における食文化継承事業	3.6	補助金等交付	27		
11	栃木県	5000020090000	とちぎの食文化調査研究発信事業	3.6	補助金等交付	27		
12	小浜市	6000020182044	次代へ継承 都への贈答食文化「御食国ストーリー」創出発信事業	3.5	補助金等交付	27		
13	鹿児島県	8000020460001	かごしまの食文化(焼酎)調査事業	2.6	補助金等交付	27		

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日本旅行	1010401023408	食文化機運醸成事業	20	随意契約(企画競争)	5	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社花月	9310001000348	食でつながる日本の文化認定事業	10.4	随意契約(企画競争)	4	-	
2	株式会社宇喜世	9110001020119	食でつながる日本の文化認定事業	9.9	随意契約(企画競争)	4	-	
3	株式会社筑紫亭	6320001010836	食でつながる日本の文化認定事業	7.1	随意契約(企画競争)	4	-	
4	株式会社金城樓	1220001014678	食でつながる日本の文化認定事業	0.8	随意契約(企画競争)	4	-	
5	全国和菓子協会優秀和菓子職会		食でつながる日本の文化認定事業	0.7	随意契約(少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社JTB	8010701012863	食文化インバウンド促進のための動向調査事業	10	随意契約(企画競争)	2	-	
2	株式会社文化科学研究所	8010401025918	食文化振興プラットフォーム構築促進事業	10	随意契約(企画競争)	2	-	
3	株式会社ぐるなび	1010001034565	食文化の振興に向けた経済調査事業	5	随意契約(企画競争)	2	-	
4	株式会社TEM研究所	6013401000487	食文化の無形の文化財産録等に向けた調査(すし・てんぷら・うなぎ・そば)	5	一般競争契約(総合評価)	4	88%	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	